

(1)



伊都消防署便り

第35号

平成23年3月1日

編集と発行

伊都消防組合

伊都郡かつらぎ町

妙寺 126-12

TEL 0736-22-0119

FAX 0736-22-1215



消防出初式・観閲と分列行進の様子

- P 2 消防長挨拶
- P 3 消防白書・体験研修・防火パレード
- P 4 消防白書
- P 5 住宅用火災警報器の設置推進

- P 6 救急車同乗研修・医療機関の案内など
- P 7 平成22年度防火標語・ポスター入賞作品
- P 8 消防救助技術訓練大会及び消防職員意見発表会
住民感謝状贈呈

春季全国火災予防運動実施中(3月1日~3月7日)



とりつけよう!! 命を守る

警報器



平成22年度伊都消防組合防火標語 最優秀賞 高野口小学校 宅間 友美 さん

伊都消防組合ホームページ <http://www.ito119.or.jp>

消防長挨拶



消防長

山高 國央

発足30周年を迎えて

伊都消防組合が消防業務を開始し、平成22年10月で30周年を迎えました。昭和55年に消防本部を発足して以来、火災、救急、救助等の各種災害に対応し、住民の安全確保に努めてまいりました。

発足当時、28人であった職員数も現在54人とほぼ倍増し、組織、体制の充実強化を図るとともに、施設面においても、救助工作車、高規格救急車を配備し、又通信指令施設、防災センター等を充実することで、住民の皆様の要望に答えるべく万全を期しております。

しかしながら、近年における災害は複雑多様化、大規模化の傾向を示しており、又地球環境の変化に伴い記録的、局地的な集中豪雨等の災害が多発し、さらに、今後必ず起こるといわれている東南

海・南海地震の発生も危惧されており消防の責務はますます大きくなってきております。

発足30周年を経過した今、このような災害事象及び社会情勢の変化に的確に対応するためにも、消防の広域化等、消防体制の充実強化を図るとともに、消防団並びに係関係機関等との連携を更に強固にし、住民の皆様の求める「災害に強く、安全で安心して暮らせるまちづくり」に、全力で邁進する決意であります。

どうか皆様におかれましても、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。今後ますますの御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。



管理者特別点検の様子

平成22年消防白書

平成22年中に実施した主な業務についてご報告いたします。

- 1月 出初式（かつらぎ町・橋本市・九度山町）
平成21年度第4回管理者会議開催
- 2月 平成22年第1回伊都消防組合議会開催（定例会）
春季全国火災予防運動実施
- 3月 伊都消防組合（署）組織変更（三部制への移行）
消防長会東近畿支部消防職員意見発表会1名出場
- 4月 和歌山県消防長会警防部会出席
- 5月 平成22年度かつらぎ町役場新規採用職員7名研修
平成22年度第1回伊都消防・消防団役員会議開催
心肺蘇生法講習会（幼稚園・小学校など）
第39回和歌山県消防救助技術会出場
平成22年度公平委員会開催
- 6月 和歌山県消防長会救急部会出席
和歌山県消防長会総務部会出席
- 7月 平成22年度第1回伊都消防組合管理者会議開催
平成22年第2回伊都消防組合議会開催（定例会）
第39回全国消防救助技術大会応用登はん2名出場
かつらぎ町防災訓練参加（かつらぎ町花園地区）
- 8月 笠田高校就業体験学習7名実施
高野口中学校職場体験学習5名実施
和歌山県消防職員意見発表会参加
- 9月 秋季全国火災予防運動実施
- 10月 九度山中学校職場体験学習2名実施
平成22年度第2回伊都消防組合管理者会議開催
年末火災特別警戒実施

体験研修

かつらぎ町役場・笠田高等学校
九度山中学校・高野口中学校

伊都消防組合では、かつらぎ町役場の新規採用職員の研修や管内の中学生・高校生が実際に消防署の仕事を経験する「職場体験」を行っています。

救急訓練・放水訓練・救助訓練など、真剣に取り組んで頂きました。この体験した事を通じ、「命の大切さ」、また消防士として働くことの喜びや苦勞を知りたい機会になってくれればと願います。



防火パレード

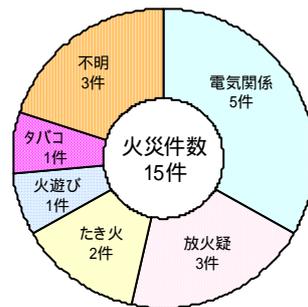
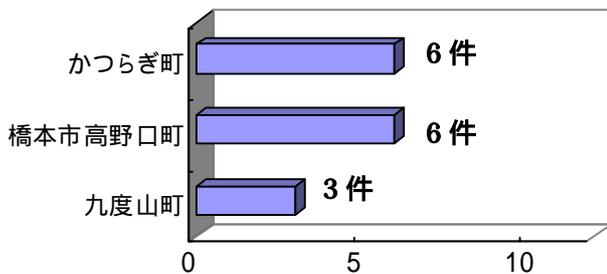
秋季火災予防運動に伴い、幼年消防クラブ員達が防火パレードを行い「私たちの町から火災を無くしましょう。」と力いっぱい大きな声で呼びかけました。

実施機関は次のとおりです。

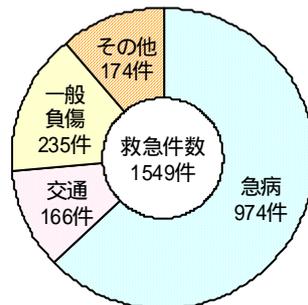
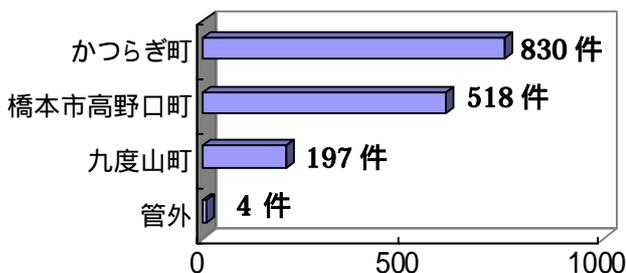
- 〔かつらぎ町〕
- ・ 中部保育所・四郷保育所
- ・ 丁ノ町保育所・花園幼稚園
- ・ 中飯降保育所・笠田保育所〔橋本市高野口町〕
- ・ 高野口こども園〔九度山町〕
- ・ 河根幼稚園



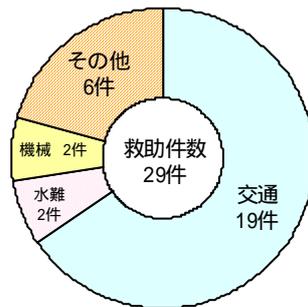
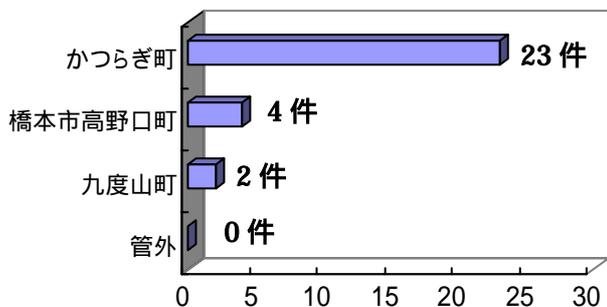
火 災



救 急



救 助



その他

種 別	警戒出動	支援出動	ドクターヘリ要請
件 数	20	125	9

警戒出動とは、火災並びに各種災害発生の危険性がある場合に出動すること。

支援出動とは、傷病者が心肺停止・呼吸停止している場合若しくは救急隊のみでの現場活動が困難であると予想される場合又はドクターヘリ要請時において地上の安全を確保するために消防隊が出動すること。

ドクターヘリ要請とは、重篤な傷病者をドクターヘリコプターにて搬送すること。

災害等の状況

平成 22 年中に当消防本部管内で発生した火災件数は 15 件で、前年より 1 件増加しております。

出火原因のほとんどが人的要因であることから、住民一人ひとりの心掛けで火災を予防し、減少させることができると考えられます。

救急件数は、前年より 26 件減少して、1549 件で一日の平均出動件数は、約 4 件出動したことになります。

救助件数については、29 件でその中でも交通事故による出動が約 6 割を占めています。

その他、警戒出動 20 件、支援出動 125 件、ドクターヘリ要請は 9 件でありました。

既存住宅も、もうすぐ義務になります！

新築住宅は...

平成18年6月1日から設置が義務になっています。

既存住宅は...

平成23年6月1日から設置が義務になります。



住宅用火災警報器等は設置しましたか？

伊都消防組合では、地域等の共同購入をおすすめしています！

まとめて購入すると...

安価に購入できる。

地域全体での安心感が向上する。

悪質な訪問販売を防止できる。



など、多くのメリットがあります。



皆様方からのご質問にお答えします！！

・住宅用火災警報器はどこで販売しているの？

「電器店」「防災用品店」「ガス機器店」「家電量販店」などで、販売されています。

・簡単に取り付けられるって本当？

住宅用火災警報器は、ネジやフックなどで、簡単に取り付けることができます。

・耳の不自由な方のための装置はありますか？

耳の不自由な方には、振動や光を発する等、音以外の方法で火災を知らせる装置があります。

・本当に効果があるの？



奏功事例

『一人暮らしの高齢者が住宅用火災警報器の警報ブザーに気づき、隣の部屋に行ったところ部屋中が真っ赤な炎に包まれていました。室内は燃えてしまったが、怪我もなく屋外に避難できました。』

住宅用火災警報器に関してのご質問等がありましたら、消防署までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

伊都消防組合消防署 予防係

電話 22-0119



救急車同乗研修

平成22年9月に紀北分院から4名の職員を招き、救急車同乗研修をおこないました。救急医療週間中は同乗研修の他、普通救命講習を実施し多くの住民の方に受講をして頂き、救命に対する関心の高さをうかがい知ることができました。

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院



「救急車同乗研修・

一日救急隊を終えて」

三宅 祐子

午前中は、庁舎見学と救急車・消防業務の説明をしていただき、午後からは救急出動があったため、救急車に同乗しました。初めての経験ばかりで、一日があつという間に過ぎていきました。救急車に初めて乗り、車という狭い空間の中に、救命のための物品（持ち運ぶ靴内の物品も含め）が使用しやすいように整理され、かつ様々な工夫がされており、素晴らしいと思いました。

一日の体験を終え、以上のような様々な体験があり、以前より救急業務に対する理解が深まったと思います。病院では、豊富な情報と物品が揃い、症例にあつたものを事前に準備できますが、現場では、限られた時間・情報・物品・場所等の中、人々を救命するために、本部と現場の職員の連携がとても重要であると痛感し、伊都消防では、それが十分に出来ていると感じました。現場で繋いでくれる命を大切に、病院でも今回学んだこと

を活かせるようにしたいと思いました。また、消防の職員同士、明るい雰囲気、コミュニケーションがとれており、皆で力を合わせて消防業務に取り組んでいると感じたので、病院でもより一層、職員が力を合わせ仕事をやっていきたいと思いました。

New 救急救命士



「救急救命士になって」

消防士長 日浦 佑介

私は、昨年九州での約七ヶ月間の研修と国家試験に合格し、救急救命士になりました。七ヶ月間の研修では、国家試験合格を目指し日々の勉強はもちろん、試験勉強以外にも技術訓練・救急隊員としての接遇・法律などについても学んできました。一分一秒を争う救急活動の中で、ただ傷病者を医療機関へ搬送するだけではなく、迅速にその状態を把握し、病態にあつた医療機関を選定し搬送すること。また苦痛を和らげ、傷病者本人やその家族の不安を取り除くことが大切だと考えます。これから私は、救急救命士という立場で何千回と出動することになると思いますが、傷病者にしてみれば、それは一生に一度あるかないかのことです。一回一回の出動を大切に、傷病者を自分の家族と思い、誠心誠意、最善を尽くして活動していかねければならないと考えています。



救急車までは必要ないけど...そんな時は!?



このような場合には、伊都消防署にお問い合わせください。 ☎ 0736-22-0119

当消防本部では、体調を崩したり、怪我をしてしまった時、「救急車を呼ぶ程ではないが、診察してくれる病院はないだろうか?」という方の為に医療機関の案内等を行なっています。

下記機関においても電話やインターネットで病院を探すことが出来るので、ご利用下さい。医療情報等によって受診される場合には、電話でご確認することをお勧めします。



- ♥ 伊都地方休日急患診療所 (土曜日 18時~21時、日曜日・祝日 9時~12時/13時~17時)
電話 0736-43-1513
- ♥ 和歌山市夜間・休日応急診療センター (診療科目:内科・小児科・耳鼻咽喉科)
電話 073-425-8181 (夜間・休日の急病で受診が必要な場合に利用して下さい。)
- ♥ 和歌山県救急医療情報センター (24時間体制で最寄りの医療機関を案内しています。)
電話 073-426-1199
- ♥ わかやま医療情報ネット (県内の医療機関に関する情報をインターネットで提供するシステムです。)
<http://www.wakayama.qq-net.jp>
- ♥ 子ども救急相談ダイヤル (毎日 19:00~23:00・専門の看護師・必要に応じて医師が相談に応じます。)
携帯電話・プッシュ回線 #8000 ダイヤル回線・IP電話等 073-431-8000

平成22年度 防火標語・ポスター入賞作品

少年期から防火に対する知識を身につけ、家庭及び学校生活において火災予防の徹底を図ることを目的として、管内の各小学校の4年生を対象に防火ポスター、5年生を対象に防火標語を募集しましたところ、多数の応募をいただきありがとうございます。これら応募作品を厳正に審査したところ次の方々が入賞されました。

防火ポスター

特選

- 笠田小学校 黒田 那知
- " " 門 杏優
- 笠田小学校 智多 祐太
- 洪田小学校 清水 悠生
- 大谷小学校 高野 睦雅
- 妙寺小学校 上峠 歩未
- " " 川崎 亜友
- " " 西岡 瑞起
- 九度山小学校 北川 未歩

入選

- 笠田小学校 南 真生
- " " 木村 颯汰
- 四邑小学校 西沢 憲生
- " " 西川 洋亮
- " " 松山 直樹
- 洪田小学校 別宮 妃奈乃
- " " 岡村 尚哉
- 大谷小学校 本城 遥登
- 妙寺小学校 宮部 ひより
- 古沢小学校 下坊 舟人

他佳作25名(敬称略)

優秀

- 応其小学校 土井 茉鈴
- " " 中本 隼輔
- 高野口小学校 上垣内 ねね
- " " 林田 貴
- 信太小学校 守内 晴美

優良

- 応其小学校 福永 梨乃
- " " 安川 佳吾
- 高野口小学校 廣西 佑哉
- " " 西 菜々穂
- 信太小学校 岩倉 史玖

他入選15名(敬称略)

防火標語

最優秀賞

とりつけよう!! 命を守る 警報器

高野口小学校 宅間 友美

優秀賞

つけた火は つけたあなたが 責任者
 消したはず いえいえ その目でたしかめて
 だいじょうぶ いやもう一度 火の確認
 火のしまつ ひとりひとりの こころがけ
 守ろうよ 町のみんなが 消防士

天野小学校 南垣内 希和
 " " 民谷 実咲
 洪田小学校 鈴木 翔太
 応其小学校 木原 葵
 九度山小学校 土居 聖弥

佳作

火のしまつ 最後の点検 私の仕事
 念には念 その心がけが 火事を防ぐ
 消しわすれ 小さな火から 大きな火
 ひのしまつ きちんとできて あたりまえ
 火の始末 マナーで守る みんなの町
 みつめてる あなたのそばの ちかくの火
 火遊びで なくなる命 なくそうよ
 火の始末 君の意識が 火事なくす
 きえたかな しつかり火のもと 再確認
 火のチヨク 行く前ねる前 わすれずに
 火のしまつ わすれずかくにん 火のようじん
 つげなくちゃ 家族を守る 報知器を!!
 火の始末 私は見たよ あなたも見てね
 あぶないよ 火事の最初は 小さな火
 けい報器 つけて用心 ぼくの家
 コンセント ほりのやまは 火事のもと
 身につけよう 命を守る 防火意識
 火をださない あなたのおもい 大切に
 備えよう けむり感知器 各部屋に
 チヨクして 火のもとしつかり だいじょうぶ?

高野口小学校 大谷 珠里
 " " 清水 千歳
 " " 山本 怜奈
 応其小学校 大林 沙帆
 " " 松井 くるみ
 " " 西口 水晶
 " " 中西 剛慧
 信太小学校 小林 千華
 " " 田中 友梨
 " " 前田 奈於
 妙寺小学校 氏岡 佑介
 " " 井上 靖浩
 " " 森田 咲月
 笠田小学校 玉置 愛永
 洪田小学校 西中 丈瑠
 " " 南 結友
 三谷小学校 大原 由暉
 志賀小学校 南之園 翔太
 九度山小学校 松山 旺樹
 河根小学校 上土谷 香音

(敬称略)



全国消防救助技術大会出場

平成22年6月15日に和歌山市消防局西消防署において開催されました和歌山県消防救助技術会の各種目に職員15名が参加しました。

この大会は、救助技術を安全、確実及び迅速に行うことを目的としたもので、参加した隊員は日頃の訓練の成果を発揮し、優秀な成績をおさめることができました。その中でも応用登はん種目に参加した門誠・山本健之組は1位となり、8月27日に京都市消防活動総合センターで行われました全国消防救助技術大会に参加し、優秀な成績をあげることが出来ました。

和歌山県大会

【ロープ応用登はん】

門誠・山本 健之組（1位）

【ロープブリッジ救出】

藤田勝彦・岡本修明・堀隼夫・岡昭宏（5位）

松下正・山本康人・西口和希・辻本雅洋（6位）

下村清隆・山本秀樹・平山晃男・嶋田雅一（7位）

【はこ）登はん】

西山秀男（9位）

全国大会

【ロープ応用登はん】

門誠・山本 健之組（入賞）



消防職員意見発表会

昨年10月に平成22年和歌山県消防職員意見発表会が開催され、伊都消防組合消防本部の代表として山本秀樹消防士長が出席しました。

発表会では現在、問題視されている救急車の不適正利用等をテーマに提言し、題名「心に届け！」で見事に優秀賞を受賞しました。



消防士長
山本 秀樹

また、一昨年に同じく和歌山県で最優秀賞を受賞した岡中秀暁消防士長は県の代表として、昨年4月に京都府のホテルグランヴィア京都で開催された東近畿支部消防職員意見発表会に進出し、題名「プロフェッショナル」で堂々とした意見発表を行い入賞しました。



消防士長
岡中 秀暁

住民感謝状贈呈

積極的な行動で命を救った！

平成22年10月、食事中の男性が喉に物を詰まらせ意識がない呼吸停止の傷病者に対して素早く通報し、躊躇なく行った応急手当（胸骨圧迫）等により、大切な命を救った功績を讃え感謝状を贈呈致しました。



生地 直美 様